

事業計画について

2023（令和5）年3月3日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

I 令和4事業年度 事業計画の実施状況

令和4事業年度 事業計画の主な実施状況

システムの安定運用とサービス向上

- ・ システム稼働率100%を達成しました。また、トラフィックの集中に伴う業務処理の遅延を解消するための対策を前倒しして実施しました。
- ・ NACCS有料セミナーを開催しました。※1/26時点 44社55名受講
- ・ エリア戦略 (NACCSへの参加が少ない地域等へのソリューション提案) を基に、お客様との接点を増やし、NACCSへの加入推進に努めました。

<参考：令和4事業年度 事業計画概要>

- ・ 引き続き24時間365日システムの安定運用に努め、システム稼働率100%を目指します。
- ・ NACCS有料セミナーを含む各種セミナーの拡充を図ります。
- ・ システム機能改善及び既存業務の利用拡大に取組み、エリア戦略を基に、お客様との接点を増やす取組を推進します。

「総合物流情報プラットフォーム」の構築

- ・ システムの機能改善を図るべく、プログラム変更を実施しました。(関係団体等より頂いた要望を精査し、10件の要望を選定)
- ・ 他の「デジタル・プラットフォーム」との連携について検討を進めました。2023年1月からは「サイバーポート(港湾管理分野)」の調査・統計システム※との連携が始まり、3月からは「サイバーポート(港湾物流分野)」との連携が始まります。
※サイバーポート(港湾管理分野)の調査・統計システムとの連携は、現段階は実証中。

<参考：令和4事業年度 事業計画概要>

- ・ 最新技術・手法の動向を踏まえたシステムの機能向上、業務運営の効率化及びお客様への的確かつ柔軟な対応に取り組めます。
- ・ 他の「デジタルプラットフォーム」との連携についての検討を進めるとともに、新規事業の推進を含む周辺サービスの拡充を図ります。

次期(第7次)NACCSの開発

- ・ 第7次NACCS更改専門部会、作業部会(WG)等で委員と議論を行い、詳細仕様等について検討を進めました。(令和5年3月詳細仕様一部凍結の見込み)

<参考：令和4事業年度 事業計画概要>

- ・ 最新技術の動向等を踏まえつつ、関係機関、お客様及び国際物流に関連する各種団体様と意見交換を行いながら検討を進めていきます。
- ・ 詳細仕様について引き続き専門部会等で検討を行い、基本設計や詳細設計を進めます。

最新技術の調査と実用化に向けた検討

- ・ AI等の活用について、調査研究を行った結果に基づいた実証実験を実施するなど、実現可能性について検討を進めました。

<参考：令和4事業年度 事業計画概要>

- ・ お客様へのサービス向上や、「総合物流情報プラットフォーム」の構築、次期(第7次)NACCSの開発等に向けた取組として、AI等の最新技術を活用するための実用化に向けた具体的な検討を行います。

令和4事業年度 事業計画の主な実施状況

新規事業

- ・「輸出入申告訂正情報の分析サービス」及び「貿易関連書類電子保管業務」について、引き続き営業活動を行いお客様の拡大に努めました。
- ・新規事業開発を行う専担の部署において、お客様の利便性向上につながる施策の実現可能性について、検討を進めました。

<参考：令和4事業年度 事業計画概要>

- ・「輸出入申告訂正情報の分析サービス」及び「貿易関連書類電子保管業務」について、引き続き営業活動を行い、お客様の拡大に努めます。
- ・お客様の利便性向上につながる施策については、専担の部署において、その実現可能性について様々な方法を検討していきます。

経営基盤の強化

- ・利用料金の引下げを検討し、令和5年4月からの実施を目指して、監督当局と協議を進めました。※詳細は後述
- ・関係先との人材交流（外部への出向者1名）や、研修充実に図りました。
- ・働き方改革（テレワークのための環境整備の推進、勤怠管理の自動化・効率化）や、女性社員の活躍推進（行動計画の策定）に取り組みました。

<参考：令和4事業年度 事業計画概要>

- ・利用料金の見直しの検討を進めます。
- ・人材育成のため、引き続き適材適所の人員配置や人材交流、研修の充実に図ります。
- ・従業員満足度の向上に資するよう、働き方改革や女性社員の活躍を推進し、生き活きと働くことができる職場作りを行います。

企業の社会的責任（CSR）

- ・カーボンニュートラルに向けた取組について、政府の促す取組に加え、「中小企業向けSBT(※)」の認定取得を目指すこととしました。(※)国際的な温室効果ガスの排出削減目標の枠組み
- ・地域清掃活動や近隣都立公園の保全活動を始めとするボランティア活動等を通じ社会に貢献しました。

<参考：令和4事業年度 事業計画概要>

- ・カーボンニュートラルに向けた取組を進めるとともに、SDGsを始めとした社会的課題の解決に取り組み、当社に課せられた社会的責任を果たします。

株主還元

- ・株主様を直接訪問し、当社の経営に対するご意見を伺いました。
- ・令和3年度の当期純利益を踏まえ、一株当たり5,300円の期末配当を実施しました。

<参考：令和4事業年度 事業計画概要>

- ・お客様や株主様との建設的な対話を通じてシステムの安定運用とサービスの向上に努めるなど、お客様及び株主様の信頼と期待に応えていきます。
- ・持続的な成長を実現し、中長期的な企業価値を高めるように努めます。

Ⅱ 令和5事業年度 事業計画(案)の概要

令和5事業年度 事業計画（案）の概要

主な取組み事項

システムの安定運用サービス向上

24時間365日安定運用システム稼働率100%

より使い易いNACCSの実現

NACCSへの加入促進
お客様との接点を増やす取組の推進

「総合物流情報プラットフォーム」の構築

他のデジタルプラットフォームとの連携

次期（第7次）NACCSの開発（基本設計・詳細設計を基にプログラム製造等に着手）

第7次NACCS以降を見据え、中長期的に最新技術の調査と実用化に向けた検討

新規事業

輸出入申告訂正情報の分析サービス・貿易関連書類電子保管業務のサービス利用者の拡大

専担部署において、お客様の利便性向上につながる施策の実現可能性について検討

新規事業や第7次NACCS以降を見据え、海外の最新技術及びその活用事例の情報収集

株主還元

株主との建設的な対話

企業価値の向上

経営基盤の強化

- ◆ ガバナンスの強化
- ◆ コンプライアンスの徹底
- ◆ 安定的な収益の確保
- ◆ 人材育成
- ◆ 情報セキュリティの強化
- ◆ 業務継続体制の強化
- ◆ リスク管理強化

システムの安定運用とサービス向上

- 引き続き24時間365日システムの安定運用に努め、システム稼働率100%を目指します。また、トラフィックの集中に伴う業務処理の遅延を解消するための対策を引き続き実施します。
- 新型コロナウイルス感染症対策としてWeb会議を活用するなど、お客様に安全で安心な環境を提供しつつ、お客様との情報交換や連携を通して、より使い易いNACCSの実現を目指します。
- NACCSの加入を推進し、システム機能改善及び既存業務の利用拡大に取組み、ソリューション営業を行うことで、お客様との接点を増やす取組を推進します。

次期（第7次）NACCSの開発

- 最新技術の動向等を踏まえつつ、関係機関、お客様及び国際物流に関連する各種団体様と意見交換を行いながら検討を進めていきます。
- 詳細仕様について引き続き専門部会等で検討を行いつつ、基本設計や詳細設計を基にプログラム製造等に着手します。
- お客様へのサービス向上や、「総合物流情報プラットフォーム」の構築、次期（第7次）NACCSの開発等に向けた取組として、AI等の最新技術を活用するための実用化に向けた具体的な検討を行います。

「総合物流情報プラットフォーム」の構築

- 引き続き、システムの機能向上、業務運営の効率化及びお客様への的確かつ柔軟な対応に取り組めます。
- 他の「デジタルプラットフォーム」との連携についての検討を進めるとともに、新規事業の推進を含む周辺サービスの拡充を図ります。
- システムの機能向上を図るべく、プログラム変更を実施します。

第7次NACCS以降を見据えた取組

- 次期（第7次）NACCS以降を見据え、中長期的に最新技術の調査・検討を、取組体制を強化のうえ、実施します。

令和5事業年度 事業計画（案）の概要

新規事業

- ・「輸出入申告訂正情報の分析サービス」及び「貿易関連書類電子保管業務」について、引き続き営業活動を行い、お客様の拡大に努めます。
- ・新規事業開発を行う専担の部署において、お客様の利便性向上につながる施策の実現可能性について、引き続き検討を進めます。
- ・新規事業や第7次NACCS以降を見据え、海外の最新技術及びその活用事例の情報収集を行うとともに、国境を越えた電子情報交換を推進し、「デジタルプラットフォーム」を含む海外システムとの連携について検討します。

経営基盤の強化

- ・安定的なシステム運営やお客様の利便性向上等に必要十分な収益を確保しつつ、引き続き利用料金の見直しの検討を継続していきます。
- ・従業員満足度の向上に資するよう、働き方改革や女性社員の活躍を推進し、生き生きと働くことができる職場作りを行います。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を的確に把握するなど、リスク管理を徹底します。
- ・ホームページ及びSNSの活用並びにお客様への各種説明会等を通じ、引き続き積極的な情報公開を行っていきます。

企業の社会的責任（CSR）

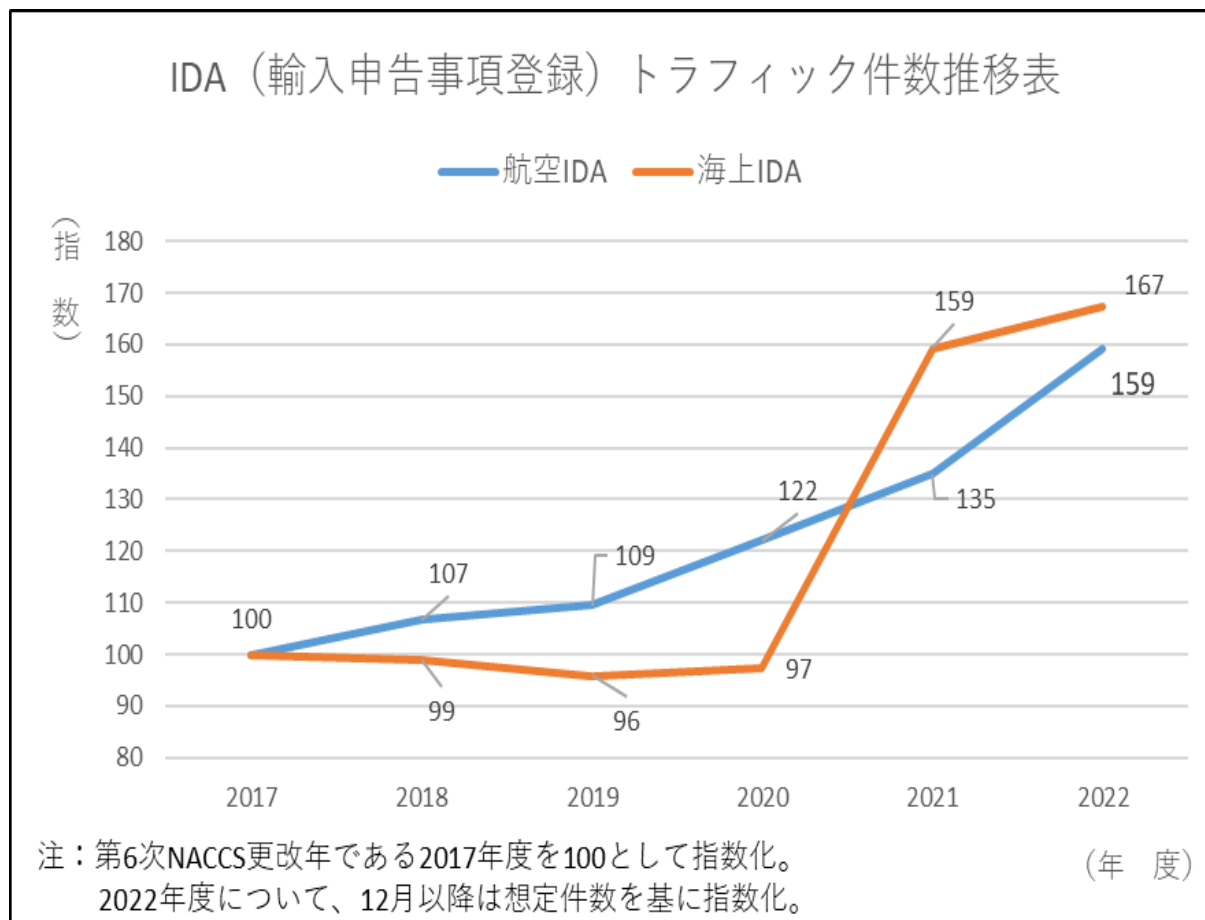
- ・カーボンニュートラルに向けた取組について、令和4事業年度に検討した方針に基づき着実に推し進め、令和5事業年度中に「中小企業向けSBT」の申請を行うとともに、SDGsを始めとした社会的課題の解決に取り組み、当社に課せられた社会的責任を果たしていきます。

株主還元

- ・お客様や株主様との建設的な対話を通じてシステムの安定運用とサービスの向上に努めるなど、お客様及び株主様の信頼と期待に応えていきます。
- ・持続的な成長を実現し、中長期的な企業価値を高めるように努めます。

Ⅲ NACCS利用料金の引下げについて

- 現在、越境ECの伸張により、輸入申告が増加しており、特に海上貨物については近年小口貨物の取扱いが大きく伸びている状況にある。



- そのため、NACCS法第10条の規定※に鑑み、利用料金の引下げを検討してきたところ。

※（会社の責務）

第十条 会社は、前条第一項の業務を営むに当たっては、（略）電子情報処理組織による輸出入等関連業務の処理が、（略）なるべく安い料金で行われるように努めなければならない。

- 引下げの対象は、トラフィックの伸びが大きく、民間利用料金収入増加に寄与している海上・航空の輸入申告関係業務及び航空の保税関係業務を中心に検討。

○主な引下げ対象業務と引下げ額 ※括弧内はB単価

輸入申告事項登録（IDA）	海上	25円（30円）	→20円（24円）	、航空	13円（15円）	→12円（14円）
搬出確認（一般）（OUT）	航空	13円（15円）	→12円（14円）			
混載貨物確認情報登録（HPK）	航空	13円（15円）	→12円（14円）			

➤ 利用料金引下げ対象業務及び金額

(単価(A)「基本料金＋従量料金」の場合)

業務名	区分 (海上・航空)	現在の金額	引下げ後の 金額(案)
修正申告事項登録 (AMA)	海上	25円	20円
一括搬入確認登録 (BIL01)	航空	13円	12円
搬入確認登録(システム対象内保税運送) (BIN01)	航空	13円	12円
混載貨物確認情報訂正 (CHP)	航空	13円	12円
機用品蔵入等承認申請事項登録 (CTA)	海上・航空	13円	12円
機用品蔵入等承認申請変更事項登録 (CTA01)	海上・航空	13円	12円
輸出許可内容変更申請事項登録 (EAA) ※輸出申告(少額)、積戻し申告(少額)、展示等積戻し申告 に係る変更の場合を除く	海上	21円	20円
	航空	13円	12円

➤ 利用料金引下げ対象業務及び金額

業務名	区分 (海上・航空)	現在の金額	引下げ後の 金額(案)
輸出申告事項登録 (EDA) ※輸出申告(少額)、積戻し申告(少額)、展示等積戻し申告に係る登録の場合を除く	海上	21円	20円
	航空	13円	12円
輸出申告変更事項登録 (EDA01) ※輸出申告(少額)、積戻し申告(少額)、展示等積戻し申告に係る変更の場合を除く	海上	21円	20円
	航空	13円	12円
混載貨物確認情報登録 (HPK)	航空	13円	12円
輸入申告事項登録 (IDA) ※輸入(引取)申告に係る登録の場合を除く	海上	25円	20円
	航空	13円	12円
輸入申告変更事項登録 (IDA01) ※輸入(引取)申告、特例申告に係る変更の場合を除く	海上	25円	20円
	航空	13円	12円

➤ 利用料金引下げ対象業務及び金額

業務名	区分 (海上・航空)	現在の金額	引下げ後の 金額(案)
関税等更正請求事項登録 (KKA)	海上	25円	20円
石油製品等移出(総保出)輸入申告事項登録 (MWA)	海上	25円	20円
	航空	13円	12円
石油製品等移出(総保出)輸入申告変更事項 登録 (MWA01)	海上	25円	20円
	航空	13円	12円
搬出確認登録(一般) (OUT)	航空	13円	12円
シングルウィンドウ輸入申告事項登録 (SWA)	海上	25円	20円
	航空	13円	12円

➤ 利用料金引下げ対象業務及び金額

(単価(B)「従量料金のみ」の場合)

業務名	区分 (海上・航空)	現在の金額	引下げ後の 金額(案)
修正申告事項登録 (AMA)	海上	30円	24円
一括搬入確認登録 (BIL01)	航空	15円	14円
搬入確認登録(システム対象内保税運送) (BIN01)	航空	15円	14円
混載貨物確認情報訂正 (CHP)	航空	15円	14円
機用品蔵入等承認申請事項登録 (CTA)	海上・航空	15円	14円
機用品蔵入等承認申請変更事項登録 (CTA01)	海上・航空	15円	14円
輸出許可内容変更申請事項登録 (EAA) ※輸出申告(少額)、積戻し申告(少額)、展示等積戻し申告 に係る変更の場合を除く	海上	25円	24円
	航空	15円	14円

➤ 利用料金引下げ対象業務及び金額

業務名	区分 (海上・航空)	現在の金額	引下げ後の 金額(案)
輸出申告事項登録 (EDA) ※輸出申告(少額)、積戻し申告(少額)、展示等積戻し申告に係る登録の場合を除く	海上	25円	24円
	航空	15円	14円
輸出申告変更事項登録 (EDA01) ※輸出申告(少額)、積戻し申告(少額)、展示等積戻し申告に係る変更の場合を除く	海上	25円	24円
	航空	15円	14円
混載貨物確認情報登録 (HPK)	航空	15円	14円
輸入申告事項登録 (IDA) ※輸入(引取)申告に係る登録の場合を除く	海上	30円	24円
	航空	15円	14円
輸入申告変更事項登録 (IDA01) ※輸入(引取)申告、特例申告に係る変更の場合を除く	海上	30円	24円
	航空	15円	14円

➤ 利用料金引下げ対象業務及び金額

業務名	区分 (海上・航空)	現在の金額	引下げ後の 金額(案)
関税等更正請求事項登録 (KKA)	海上	30円	24円
石油製品等移出(総保出)輸入申告事項登録 (MWA)	海上	30円	24円
	航空	15円	14円
石油製品等移出(総保出)輸入申告変更事項 登録 (MWA01)	海上	30円	24円
	航空	15円	14円
搬出確認登録(一般) (OUT)	航空	15円	14円
シングルウィンドウ輸入申告事項登録 (SWA)	海上	30円	24円
	航空	15円	14円

令和5年度収支計画(案)

(単位:百万円)

項目	R4 収支計画	R4 決算見込(A)	R5 収支計画(B)	増△減額 (B-A)	要因
売上高	8,781	8,917	9,244	327	<ul style="list-style-type: none"> ・費用相当分の増による官利用料の増 + 501 ・目達業務収入の増 + 12 ・民利用料の減(下記参照) ▲ 171 ・専用回線使用料の減 ▲ 15
(うち 民間収入)	(3,359)	(3,466)	(3,294)	(▲171)	<ul style="list-style-type: none"> ・R4決算見込みと同水準となると見込んだうえで、料金引下げの影響 (▲1.7億)を勘案 ▲ 171
売上原価 販売管理費及び一般管理費	8,151	8,161	8,670	509	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム変更等による減価償却費の増 + 434 ・システム関連雑費(eCOサービス、リアルタイム手数料)の増 + 40 ・運用技術支援費(サイバー・ポート連携、eCO対応等)の増 + 22 ・先端技術の調査・研究(R&D)に要する経費の増 + 10
営業利益	629	756	574	▲ 182	
営業外収益	3	4	3	▲ 0	
営業外費用	113	114	82	▲ 32	<ul style="list-style-type: none"> ・債務償還に伴う支払利息の減 ▲ 32
経常利益	519	646	495	▲ 150	
税引前当期純利益	519	646	495	▲ 150	
法人税等	228	264	224	▲ 39	
当期純利益	291	382	271	▲ 111	

※計数は、それぞれ切捨てによっているので、端数において合計とは合致しないものがある。

(案)

令和5事業年度

〔 自 令和5年 4月 1日
至 令和6年 3月31日 〕

第16期

事業計画

令和5年3月

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

基本方針

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社（以下「当社」という。）は、輸出入・港湾関連情報処理システム（以下「NACCS」という。）の安定運用とともに、官民共同利用システムである「総合物流情報プラットフォーム」NACCSを通じてお客様の利便性の向上を図り、国際物流と国際貿易の発展、ひいては我が国の国際競争力強化に寄与することを使命とし、企業理念（後段記載）に基づき全社員一丸となって安定的なシステム運営を最優先課題として取り組みます。（注）

また、「総合物流情報プラットフォーム」の構築に引き続き取り組むとともに、最新技術の動向を踏まえつつ新規事業の推進を含む周辺サービスの拡大を図ることで、収益の拡大による持続的成長を実現するなど経営基盤を強化します。さらに、研修の充実を図るなど人材育成に一層取り組むほか、組織・人材の活性化を図り、中長期的なNACCSのブランド力と企業価値の向上にも努めます。

（注）当社はその前身である認可法人として昭和52年に設立され、輸出入及び港湾・空港手続とこれに関連する民間業務を官民の垣根を越えて処理する基幹システムであるNACCSを運営することにより、政府が推進するデジタル社会の実現にも貢献しています。また、海外ではNACCS型貿易関連システムの導入支援を行ってきています。これまでの経験と知識を最大限活かしながら、システム開発能力の向上やグローバル化の推進を図り、国内はもとより海外の物流関係システムとの連携を実施するなど、当社にしかできないNACCSを中心としたイノベーションの実現を目指します。

（企業理念）

私たちは、お客様と共に歩み、「人・物・国」をつなぐNACCSを通じて、国際物流の発展に貢献します。

令和5年度の重点計画

1. システムの安定運用とサービス向上

当社は、今後とも民間業務（貨物管理等）を含む輸出入等関連業務を安定的かつ効率的に提供していくため、システムの安定運用とお客様に対するサービス向上等に努めます。

次期（第7次）NACCSの開発（詳細は後述）においても、システムの安定運用とサービス向上を最重要課題として取り組みます。

(1)システムの安定運用

NACCSは輸出入申告件数の約99%を電子的に処理しており、予期せぬシステム障害は輸出入等関連業務の迅速かつ的確な処理を阻害してしまいます。このため、引き続き想定しうるリスクへの対応策を事前に講じるなどプロアクティブ・マネジメントを実施し、システムの障害発生を未然に防ぐなど、24時間365日システムの安定運用に努め、システム稼働率100%（計画的な停止を除く。）を目指します。

また、システム障害や大規模災害等によるシステム停止に備え、引き続きシステムベンダーや関係省庁との連携を強化するとともにシステム障害対応訓練等を実施し、万一システム停止が発生した場合には、迅速な復旧を目指すとともに対応状況等について速やかにお客様にお知らせするよう努めます。

(2)お客様へのサービスの向上

お客様のニーズを十分把握し、NACCSを利用されるお客様のための情報発信元であるNACCS掲示板の機能改善とNACCS有料セミナーを含む各種セミナーの拡充を図り、お客様の視点に立ったサービスの提供を継続します。

そして、引き続き全国のNACCS委員、お客様及び国際物流に関連する各種団体様等との情報交換については、新型コロナウイルス感染症予防の観点からWeb会議を導入するなど、お客様に安全で安心な環境を提供しつつ様々な声を集約して「より使い易いNACCSの実現」を目指します。

利用契約手続については、お客様対応の品質向上のために、業務の効率化を推進します。

お客様からのお問い合わせに対しては、引き続き迅速かつ的確な対応に努めるとともに、NACCS業務実施時に参考となる掲示板の資料及びチャットボットの対象コンテンツを拡充し、NACCSヘルプデスクの応答率の更なる向上を図ります。

(3) N A C C S の利用促進等

N A C C S は民間業務（貨物管理等）を含む輸出入等関連業務を処理する官民共同利用システムであり、これらの業務に携わるより多くの皆様がシステムを利用することはシステム化の効果を高め、国際物流の効率化と発展につながるとの観点から、関係省庁とも連携をとりつつ、引き続き国際物流に携わる方々の加入促進に努め、N A C C S の一層の普及を目指します。

また、システム機能改善及び既存業務の利用拡大に向けた取組に努め、より使い易い N A C C S の実現を目指し、エリア戦略（N A C C S の利用率が低い地域等へのソリューション提案）を基に、引き続きお客様との接点を増やす取組の推進に努めます。

2. 「総合物流情報プラットフォーム」の構築

これまで N A C C S はシングルウィンドウとしての機能向上等、港湾・空港における利便性・信頼性・経済性の高い効率的な「総合物流情報プラットフォーム」として進化してきました。引き続き、最新技術・手法の動向を踏まえたシステムの機能向上、業務運営の効率化及びお客様への的確かつ柔軟な対応に取り組めます。

さらに、我が国における国際物流・国際貿易の動向を踏まえつつ、基幹システムとしての N A C C S の中長期のあるべき姿を視野に入れながら、関連する他の「デジタルプラットフォーム」との連携についての検討を進めるとともに、新規事業の推進を含む周辺サービスの拡充を図ることで、より利便性の高い「総合物流情報プラットフォーム」の構築に努めます。

(1) 次期（第7次）N A C C S の開発

最新技術の動向等を踏まえつつ、港湾・空港における利便性・信頼性・経済性の高い効率的な「総合物流情報プラットフォーム」の構築を目指し、関係機関、お客様及び国際物流に関連する各種団体様と意見交換を行いながら、次期（第7次）N A C C S の更改に向けた検討を進めていきます。令和5年度においては、詳細仕様について引き続き専門部会等で検討を行いつつ、基本設計や詳細設計を基にプログラム製造等に着手します。また、詳細仕様に係るお客様への説明会を開催します。

(2) 最新技術の調査と実用化に向けた検討

お客様へのサービス向上や、当社のコア事業戦略であるより利便性の高い「総合物流情報プラットフォーム」の構築、次期（第7次）N A C C S の開発等に向けた取組として、A I 等の最新技術の実用化に向けた具体的な検討を行

います。

また、次期（第7次）NACCS以降を見据え、中長期的に最新技術の調査・検討を、取組体制を強化のうえ、実施します。

3. 新規事業

国際物流と国際貿易の発展、ひいては我が国の国際競争力強化に寄与するため、新規事業に取り組み、お客様の利便性向上を図るとともに利益の確保に努めます。

(1) NACCS-i（情報提供等サービス）の充実

NACCSの管理する情報を活用した情報提供等サービスについて検討し、可能なものから実施します。

① 業務状況等分析業務の更なる推進

NACCSで処理された輸出入申告等の訂正情報を抽出・編集し、お客様自身で加工・分析可能なファイル形式で情報を提供する「輸出入申告訂正情報の分析サービス」（令和3年2月1日サービス開始）について、お客様の訂正情報の傾向分析の仕方を具体的に説明しながら、引き続き営業活動を行いサービスを利用するお客様の拡大に努めます。

② 貿易関連書類電子保管業務の更なる推進

NACCSを利用されている通関業者様を対象に、NACCSで処理された輸出入許可通知情報等と併せて、当該申告に関連する通関関係書類をNACCS内に保管・管理する「貿易関連書類電子保管業務」（令和元年12月1日サービス開始）について、引き続き営業活動を行いサービスを利用するお客様の拡大に努めます。

(2) 海外システムとの連携

PAA（Pan Asian e-Commerce Alliance）、WCO（World Customs Organization）、海外のサービスプロバイダー（出港前報告を電子的に行う体制を整備するためにNACCSと接続した者）との連携等を図るとともに、海外の最新技術及びその活用事例の情報収集を行います。加えて、国境を越えた電子情報交換を推進し、「デジタルプラットフォーム」を含む海外システムとの連携について検討します。

(3)諸外国へのNACCS型貿易関連システムに関する支援

ベトナムにおけるVNACCS及びミャンマーにおけるMACCSの導入支援実績を活かし、更なるNACCS型貿易関連システムに関する支援の可能性についても検討します。

(4)その他新規事業の検討

お客様の利便性向上につながる施策については、専担の部署において、その実現可能性について様々な方法を検討していきます。

4. 経営基盤の強化

当社は、社会に信頼される企業を目指し、今後とも良質なサービスを低廉なコストで提供していくために、引き続き実効性に優れたコーポレート・ガバナンスの強化、コンプライアンスの徹底、経営の効率化の推進、安定的な収益の確保の検討及び人材の育成に努めるとともに、リスク管理、情報セキュリティ及び業務継続体制を引き続き強化します。

また、お客様、株主様をはじめとするステークホルダーの皆様はもとより広く社会全体に対し説明責任を果たしていくために、継続的な情報公開及び開かれた組織体制の構築にも重点を置き、経営基盤の強化を図ります。

(1)コーポレート・ガバナンスの強化

当社は、重要な経営判断と業務執行の監督を行う取締役会と取締役会から独立した監査役会、さらには取締役会の諮問機関である第三者委員会により、経営の中立性が確保されるコーポレート・ガバナンスの実現に努めています。

また、近時の株式会社におけるコーポレート・ガバナンス強化の流れを踏まえ、実効性に優れたコーポレート・ガバナンス体制の維持及びより一層の強化を図り、経営の健全性・透明性・効率性の確保に努めます。

(2)コンプライアンスの徹底

社員一人ひとりが、法令はもとより社内規程や企業倫理等を遵守するため、社員研修の充実や内部通報体制の強化等コンプライアンスの強化策を講じてきましたが、お客様に信頼していただける会社であり続けるため、より一層コンプライアンスの徹底に努めます。

(3)経営の効率化の推進

引き続き調達手続の透明性を確保するとともに、予算執行を適切に管理すること等により、経費削減及び業務処理の最適化に努め、安定的な経営の維持及

び向上に努めます。

(4)安定的な収益の確保の検討

安定的なシステム運営やお客様の利便性向上等に必要な収益を確保しつつ、引き続き利用料金の見直しの検討を継続していきます。

(5)人材育成

当社の持続的成長を実現し、システムの安定運用や新規事業を推進するためには、社員の能力を向上させ最大限発揮していくことが必要不可欠なことから、関係先との交流をはじめ、システムの専門知識を有する社員、国際物流・国際貿易実務に精通した社員及びグローバル人材を育成するため、引き続き適材適所の人員配置や研修の充実に努めます。

また、従業員満足度の向上に資するよう、働き方改革や女性社員の活躍を推進し、生き生きと働くことができる職場作りを行います。

(6)リスク管理の強化

①指定公共機関としての対応

当社は災害時に優先復旧が必要なシステムを運営する会社として災害対策基本法に基づく指定公共機関に指定されており、NACCSSの早期復旧を図れるよう、大規模災害対応訓練を実施するなど万全な対応に努めます。

②リスク管理の徹底

当社を取り巻くリスクについて、新型コロナウイルス感染症の影響も含めて的確に把握するとともに定期的に精査を行い、リスク管理の徹底に努めます。

(7)情報セキュリティの強化

当社が保有する情報資産について機密性、完全性、可用性を維持することは、システムの安定運用と並ぶ当社の最重要課題であるため、定期的に情報セキュリティ監査や自己点検を実施し、情報セキュリティ体制の確認及び必要な対策を講じるとともに、情報セキュリティに関する意識の向上及び知識の習得を図るための研修を実施する等、引き続き情報管理の徹底及びシステム上のセキュリティの確保に努めます。

(8)業務継続体制の強化

当社が運営・管理するNACCSSは日本の輸出入等に関するインフラシステ

ムであるため、大規模災害が発生した場合でも国際物流に影響を及ぼさないよう、社員一人ひとりが業務継続計画（以下「BCP」という。）を十分に認識し、大規模災害が発生した場合にはBCPに沿って対応するとともに、新型コロナウイルス感染症対策についても適切に対応します。

(9)継続的な情報公開

当社ホームページ及びSNSの活用並びにお客様への各種説明会等を通じて、引き続き当社の業務内容に関する積極的な情報公開を行ってまいります。また、提供する情報についてできる限り拡充を図るとともに、逐次見直しを行い最新のものを公表するように引き続き努めます。

(10)開かれた組織体制の構築

社会のニーズの把握に努めるため、情報処理運営協議会をはじめとしたお客様との定期会合等の一層の活用や当社ホームページに設置した「NACCS 110番」によりお客様のご意見を積極的に収集するなど、引き続き外部に開かれた組織を目指します。

5. 企業の社会的責任（CSR）

当社は、カーボンニュートラルに向けた取組を進めるとともに、SDGsを始めとした社会的課題の解決に取り組み、当社に課せられた社会的責任を果たしてまいります。

6. お客様や株主様への還元

当社は、お客様や株主様との建設的な対話を通じてシステムの安定運用とサービスの向上に努めるとともに、NACCSと親和性の高い新規事業等を実施することで、お客様及び株主様の信頼と期待に応えてまいります。

また、お客様サービス向上等に関する各般の取組を推進しつつ、配当を含めた株主様の負託にも応えられる企業を目指し、持続的な成長を実現し、中長期的な企業価値を高めるように努めます。

利用料金

※各料金は全て税抜き

1. システム利用料金

システム利用契約者は、事業所（システム利用申込みを行い、利用者として承諾を受ける事業所をいう。以下同じ。）単位で、下記の利用方式の種類ごとに下記の料金プラン（プランA又はプランB）のうちのいずれかを選択する。

プランAのシステム利用料金は、下記に掲げる基本料金に従量料金（A）を合算した金額とし、プランBのシステム利用料金は、下記に掲げる従量料金（B）の金額とする。

利用方式	料金プラン		料金額
一般 NACCS	プランA	基本料金	月額 5,000 円 (1メールボックスごと(メール処理方式)又は1端末ごと(インタラクティブ処理方式))
		従量料金(A)	各業務の「(月間利用件数) × (従量料金表中の単価(A)に掲げる単価)」の合計額
	プランB	従量料金(B)	各業務の「(月間利用件数) × (従量料金表中の単価(B)に掲げる単価)」の合計額
netNACCS WebNACCS	プランA	基本料金	月額 5,000 円 (1 端末ごと)
		従量料金(A)	各業務の「(月間利用件数) × (従量料金表中の単価(A)に掲げる単価)」の合計額
	プランB	従量料金(B)	各業務の「(月間利用件数) × (従量料金表中の単価(B)に掲げる単価)」の合計額

(注)

- 「一般NACCS」とは、netNACCS及びWebNACCS以外の利用方式をいう。
- ゲートウェイ(SMTP双方向)接続による利用の場合は、当社が付与したメールアドレス数を端末数とする。
- WebNACCSによる利用の場合は、当社が付与したデジタル証明書数を端末数とする。
- 事業所として基本料金が発生しない利用形態の場合は、1単位の基本料金(月額5,000円)を支払うことを条件としてプランAの選択を行うことができる。ただし、ゲートウェイ(SMTP双方向)接続による利用の場合は、当該接続に係るサーバーを有している事業所のみが当該システム利用に係るシステム利用料金の料金プランの選択を行う。
- WebNACCSの従量料金は、WebNACCSの業務コード頭3桁が、従量料金の業務コード3桁と同一である業務単価を適用する。(例:-輸入申告等照会-の従量料金は、従量料金表の業務コードIIDの単価を適用する。)

従量料金表（海上貨物に関連するもの）

業務名	業務コード	単価（A） 「基本+従量」 の単価	単価（B） 「従量のみ」 の単価
ACL情報登録（コンテナ船用）	ACL01	8円	10円
ACL情報登録（在来船用）	ACL02	8円	10円
ACL情報登録呼出し	ACL11	8円	10円
ACL情報登録（ハウス単位）呼出し	ACL12	8円	10円
指定地外貨物検査許可申請呼出し	AEB	4円	5円
修正申告事項登録	AMA	20円	24円
修正申告事項呼出し	AMB	8円	10円
指定地外/船陸/船舶間交通許可申請呼出し	APB	4円	5円
蔵入等貨物搬入確認	BAS	8円	10円
ブッキング・コンテナ番号変更	BCC	4円	5円
ブッキング・コンテナ番号変更呼出し	BCC11	4円	5円
搬入確認登録（保税運送貨物）	BIA	25円	30円
システム外搬入確認（輸入貨物）	BIB	4円	5円
搬入確認登録（輸出未通関）	BIC	8円	10円
搬入確認登録（輸出許可済）	BID	25円	30円
システム外搬入確認（輸出許可済）	BIE	8円	10円
輸出貨物情報訂正	BIF	8円	10円
輸出貨物情報訂正呼出し	BIF11	8円	10円
システム外搬入確認取消	BIX	8円	10円
システム外搬入確認取消呼出し	BIX11	8円	10円
ブッキング情報変更	BKC	0円	0円
ブッキング情報変更呼出し	BKC11	0円	0円
ブッキング情報登録	BKR	0円	0円
搬出確認登録（保税運送貨物）	BOA	25円	30円
搬出確認登録（貨物引取り）	BOB	8円	10円
搬出確認登録（輸出許可済）	BOC	25円	30円
船腹予約回答	BRA	0円	0円
船腹予約登録	BRR	0円	0円
船腹予約登録呼出し	BRR11	8円	10円
通関士審査結果登録	CCA	4円	5円
通関士審査内容呼出し	CCB	4円	5円
船積確認登録	CCL	84円	100円
貨物状況登録	CCX	8円	10円
貨物情報切替登録	CHG	17円	20円
貨物情報切替登録呼出し	CHG11	8円	10円
貨物情報切替確認登録	CHH	8円	10円
貨物情報切替確認登録呼出し	CHH11	8円	10円
貨物取扱結果通知	CHI	17円	20円
貨物情報仕分け	CHJ	17円	20円
出港前報告訂正（ハウスB/L）呼出し	CHR11	8円	10円
貨物取扱登録（仕合せ）	CHU	17円	20円
船積情報変更	CLD	41円	49円
船積情報登録	CLR	96円	114円
・「船積登録・終了」の場合		77円	92円
・「積コンテナ情報登録・追加・削除・提出」の場合		52円	62円
・「積コンテナ情報提出」のみの場合		0円	0円
船積情報登録呼出し	CLR11	8円	10円
積荷目録情報CY一括訂正	CMC	13円	15円
・20B/L又は20コンテナまで毎に右金額を加算		25円	30円
積荷目録情報訂正（積荷目録提出業務前）	CMF01	13円	15円
積荷目録情報訂正（積荷目録提出業務後）	CMF02	13円	15円
積荷目録情報訂正（次船卸港の追加）	CMF03	8円	10円
積荷目録情報訂正呼出し（積荷目録提出業務前）	CMF11	8円	10円
積荷目録情報訂正呼出し（積荷目録提出業務後）	CMF12	8円	10円
積荷目録情報訂正呼出し（次船卸港の追加）	CMF13	8円	10円
積荷目録情報訂正（積荷目録提出業務前）（マルチコンサイメント）	CMF21	8円	10円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
出港前報告訂正呼出し	CMR11	8円	10円
機用品蔵入承認申請事項登録	CTA	12円	14円
機用品蔵入承認申請変更事項登録	CTA01	12円	14円
機用品蔵入承認申請事項呼出し	CTB	4円	5円
機用品蔵入承認申請変更事項呼出し	CTD	4円	5円
ハウスB/L貨物確認登録	CTS	25円	30円
CY搬入確認登録	CYA	8円	10円
システム外CY搬入確認 (コンテナ単位)	CYB	4円	5円
CY搬入情報訂正	CYC	8円	10円
CY搬入情報訂正呼出し	CYC11	8円	10円
システム外CY搬入確認 (B/L単位)	CYD	4円	5円
システム外CY搬入確認 (B/L単位) (事前登録)	CYD01	4円	5円
システム外CY搬入確認 (一括搬入)	CYE	13円	15円
CY搬入情報登録	CYH	8円	10円
CY搬入情報登録呼出し	CYH11	8円	10円
CY搬出確認登録	CYO	8円	10円
内国貨物運送申告 (承認) 変更呼出し	DCE11	8円	10円
卸コンテナ情報登録 (事項登録)	DCL01	35円	42円
卸コンテナ事項呼出し	DCL11	8円	10円
危険物明細受付完了日登録	DCR	4円	5円
危険物明細受付完了日登録呼出し	DCR11	4円	5円
卸コンテナ情報変更	DCX	8円	10円
危険物明細情報確認	DDC	8円	10円
危険物明細情報確認呼出し	DDC11	8円	10円
危険物明細情報登録	DDR	8円	10円
危険物明細情報 (危険物・有害物事前連絡票) 登録	DDR01	8円	10円
危険物明細情報呼出し	DDR11	8円	10円
保税管理資料再出力依頼情報登録・変更	DLH01	4円	5円
当初輸入申告情報呼出し (蔵出輸入申告等)	DLI01	8円	10円
当初輸入申告情報呼出し (修正申告)	DLI02	8円	10円
当初輸入申告情報呼出し (関税等更正請求)	DLI03	8円	10円
危険物積荷一覧情報出力	DLR	8円	10円
危険物積荷一覧情報出力呼出し	DLR11	25円	30円
船卸許可申請呼出し	DNC11	8円	10円
輸入貨物荷渡情報登録	DOR	21円	25円
輸出許可内容変更申請事項登録		20円	24円
・輸出申告 (少額), 展示等積戻し申告, にかかる変更申請登録の場合	EAA	17円	20円
輸出許可内容変更申請事項呼出し	EAB	8円	10円
輸出貨物情報登録	ECR	8円	10円
輸出貨物情報登録呼出し	ECR11	8円	10円
輸出申告事項登録		20円	24円
・輸出申告 (少額), 展示等積戻し申告, にかかる登録の場合	EDA	17円	20円
輸出申告変更事項登録		20円	24円
・輸出申告 (少額), 展示等積戻し申告, にかかる変更登録の場合	EDA01	17円	20円
輸出申告事項呼出し	EDB	8円	10円
輸出申告変更事項呼出し	EDD	8円	10円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項登録	EEA	17円	20円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請変更事項登録	EEA01	17円	20円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項呼出し	EEB	8円	10円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請変更事項呼出し	EED	8円	10円
Eメールアドレス登録	EML	13円	15円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
Eメールアドレス呼出し	EML11	8円	10円
フリータイム情報登録	FTR	17円	20円
本船・ふ中扱い承認申請事項登録	HFA	13円	15円
本船・ふ中扱い承認申請変更事項登録	HFA01	13円	15円
本船・ふ中扱い承認申請呼出し	HFB	8円	10円
本船・ふ中扱い承認申請事項呼出し	HFD	8円	10円
包括保険仮事項登録	HHA	8円	10円
包括保険仮事項登録呼出し	HHB	4円	5円
包括保険仮登録	HHC	8円	10円
包括保険確認登録	HKA	8円	10円
包括保険確認登録呼出し	HKB	4円	5円
A C L 情報登録状況照会	IAC	8円	10円
修正申告照会	IAD	8円	10円
A C L 情報照会	IAL	8円	10円
指定地外/船陸/船舶間交通許可申請照会	IAP	4円	5円
出港前報告照会	IAR	8円	10円
担保照会	IAS	8円	10円
担保一覧照会	IAS01	17円	20円
輸入貨物搬入予定照会	IBI	17円	20円
ブッキング情報照会	IBK	4円	5円
ブッキング一覧照会	IBL	4円	5円
延滞税額計算照会	ICD	4円	5円
貨物情報照会	ICG	8円	10円
船積コンテナ情報照会	ICI	8円	10円
コンテナ情報照会	ICN	8円	10円
特恵税率適用照会	ICP	4円	5円
機用品蔵入承認申請照会	ICT	4円	5円
輸入申告事項登録	IDA	20円	24円
・ 輸入 (引取) 申告にかかる登録業務の場合		13円	15円
輸入申告変更事項登録	IDA01	20円	24円
・ 輸入 (引取) 申告, 特例申告, にかかる変更登録の場合		13円	15円
輸入申告事項呼出し	IDB	8円	10円
輸入申告変更事項呼出し	IDD	8円	10円
輸入申告等一覧照会	IDI	25円	30円
危険物明細情報照会	IDR	8円	10円
内国貨物運送申告照会	IDT	8円	10円
輸出貨物搬入予定照会	IEC	17円	20円
為替レート照会	IER	4円	5円
輸出申告等一覧照会	IES	25円	30円
別送品輸出申告照会	IEU	8円	10円
輸出申告等照会	IEX	8円	10円
フリータイム情報照会	IFR	8円	10円
本船・ふ中扱い承認申請照会	IHF	8円	10円
輸入品目税率照会	IHS	4円	5円
輸入申告等照会	IID	8円	10円
・ 輸入 (引取) 申告照会の場合		4円	5円
輸出入者情報照会	IIE	8円	10円
法人番号情報照会	IIE01	4円	5円
包括保険照会	IIN	4円	5円
・ 一覧照会の場合		17円	20円
輸入指示書登録	IIR	8円	10円
輸入指示書情報呼出し	IIR11	4円	5円
インボイス・パッキングリスト情報照会	IIV	8円	10円
関税等更正請求照会	IKK	8円	10円
船舶・航空機資格変更届照会	IKP	8円	10円
積荷目録状況照会	IMI	17円	20円
・ 「積荷目録情報照会」以外の場合		8円	10円
出港前報告一覧照会 (照会結果が0件を除く)	IML	8円	10円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
輸出自動車情報照会	IMO	4円	5円
MPN状況照会	IMP	8円	10円
申告添付一覧照会	IMS	8円	10円
一括納付書一覧照会	INF	25円	30円
ハウスB/L貨物情報照会	INV	8円	10円
保税運送申告照会	IOL	8円	10円
時間外執務要請届内容照会	IOS	8円	10円
輸入申告照会 (沖縄特免制度)	IOT	4円	5円
ピックアップ本数差異一覧照会	IPD	8円	10円
回答前ピックアップオーダー一覧照会	IPL	8円	10円
不開港出入許可申請照会	IPP	8円	10円
ピックアップオーダー照会	IPU	8円	10円
申請者情報照会	IRI	8円	10円
船積指図書 (S/I) 情報照会	ISI	8円	10円
包括保税運送申告照会	ITD	8円	10円
関税割当証明書内容照会	ITQ	4円	5円
担保提供書照会	ITT	4円	5円
別送品輸出申告一覧照会	IUE	25円	30円
インボイス・パッキングリスト情報登録	IVA	8円	10円
インボイス・パッキングリスト情報呼出し	IVA01	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報登録	IVB	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報呼出し	IVB01	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報仮登録	IVB02	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報本登録	IVB03	8円	10円
貨物在庫状況照会	IWS	17円	20円
関税等更正請求事項登録	KKA	20円	24円
関税等更正請求事項呼出し	KKB	8円	10円
船舶・航空機資格変更届呼出し	KPC	8円	10円
船積明細通知	LDR	8円	10円
輸出自動車情報取止	MDL	4円	5円
積荷目録情報追加登録	MFA	8円	10円
積荷目録情報登録 (一括)	MFI	8円	10円
・登録するB/L毎に右金額を加算		13円	15円
積荷目録情報登録	MFR	13円	15円
積荷目録情報登録呼出し	MFR11	8円	10円
積荷目録情報登録 (マルチコンサイメント)	MFR21	8円	10円
見本持出確認登録	MHO	17円	20円
輸出自動車情報登録	MOA	4円	5円
輸出自動車情報呼出し	MOB	4円	5円
情報伝達	MSA	4円	5円
添付ファイル登録	MSB	8円	10円
申告添付訂正呼出し	MSY	8円	10円
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告事項登録	MWA	20円	24円
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告変更事項登録	MWA01	20円	24円
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告事項呼出し	MWB	8円	10円
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告変更事項呼出し	MWD	8円	10円
ハウスB/L貨物情報登録 (登録、訂正、削除)	NVC01	25円	30円
ハウスB/L貨物情報登録 (関連付け)	NVC02	25円	30円
ハウスB/L貨物情報登録呼出し	NVC11	17円	20円
原産地内取内容呼出し	OAB	4円	5円
保税運送申告事項登録	OLA	13円	15円
保税運送申告事項登録呼出し	OLA11	8円	10円
保税運送申告呼出し	OLC11	8円	10円
時間外執務要請延長届呼出し	OSE11	8円	10円
輸入申告事項登録 (沖縄特免制度)	OTA	12円	14円
輸入申告変更事項登録 (沖縄特免制度)	OTA01	12円	14円
輸入申告事項呼出し (沖縄特免制度)	OTB	4円	5円
輸入申告変更事項呼出し (沖縄特免制度)	OTD	4円	5円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
原産地証明書利用者登録	OUA	4円	5円
原産地証明書利用者登録呼出し	OUB	4円	5円
空コンテナ引渡情報登録	PCD	8円	10円
到着確認登録	PID	8円	10円
船卸確認登録 (一括)	PKI	106円	126円
船卸確認登録 (個別)	PKK	33円	39円
空コンテナピックアップ回答	PUA	8円	10円
空コンテナピックアップ回答呼出し	PUA11	8円	10円
空コンテナピックアップ変更	PUH	8円	10円
空コンテナピックアップ変更呼出し	PUH11	8円	10円
空コンテナピックアップ一覧作成	PUL	8円	10円
空コンテナピックアップ登録	PUR	8円	10円
空コンテナピックアップ登録呼出し	PUR11	8円	10円
積戻貨物情報登録	RCR	8円	10円
輸入CFS引取予定情報通知	RCS01	8円	10円
輸入CFS引取予定情報通知呼出し	RCS11	8円	10円
輸入CFS引取予定確認情報通知	RCT01	8円	10円
輸入CFS引取予定確認情報通知呼出し	RCT11	8円	10円
納付書再出力	RNF	4円	5円
再出力	ROT	17円	20円
利用資格移管	RSI	4円	5円
輸入コンテナ引取予定情報通知 (ID通知)	RSS01	8円	10円
輸入コンテナ引取予定情報通知 (ID通知)呼出し	RSS11	8円	10円
輸入コンテナ引取予定確認情報通知 (ID確認)	RST01	8円	10円
輸入コンテナ引取予定確認情報通知 (ID確認)呼出し	RST11	8円	10円
輸入貨物情報訂正	SAI	8円	10円
輸入貨物情報訂正呼出し	SAI11	8円	10円
簡易貨物情報登録	SCR	8円	10円
簡易貨物情報登録呼出し	SCR11	8円	10円
貨物取扱登録 (内容点検)	SHN	17円	20円
貨物取扱登録 (改装・仕分け)	SHS	17円	20円
船積指図書 (S/I) 情報登録	SIR	8円	10円
船積指図書 (S/I) 情報登録呼出し	SIR11	8円	10円
保税運送申告 (承認) 変更呼出し	SOT11	8円	10円
シングルウィンドウ輸入申告事項登録	SWA	20円	24円
シングルウィンドウ輸入申告事項呼出し	SWB	8円	10円
シングルウィンドウ申告・申請呼出し	SWX	8円	10円
一括特例申告事項登録	TKA01	34円	40円
一括特例申告事項呼出し	TKB01	9円	11円
関税割当証明書内容登録	TQA	8円	10円
関税割当証明書内容呼出し	TQB	4円	5円
関税割当証明書内容訂正	TQE	4円	5円
担保提供書変更呼出し	TTD	4円	5円
他所蔵置許可 (期間延長) 申請呼出し	TYC11	8円	10円
別送品輸出許可内容変更申請事項登録	UAA	17円	20円
別送品輸出許可内容変更申請事項呼出し	UAB	8円	10円
別送品輸出申告事項登録	UEA	17円	20円
別送品輸出申告変更事項登録	UEA01	17円	20円
別送品輸出申告事項呼出し	UEB	8円	10円
別送品輸出申告変更事項呼出し	UED	8円	10円
バンニング情報追加	VAA	8円	10円
バンニング情報追加呼出し	VAA11	8円	10円
バンニング情報取消し	VAC	8円	10円
バンニング情報訂正	VAD	8円	10円
バンニング情報訂正呼出し	VAD11	8円	10円
バンニング情報登録 (輸出管理番号単位)	VAE	8円	10円
バンニング情報登録 (輸出管理番号単位) 呼出し	VAE11	8円	10円
バンニング・CY搬入情報登録	VAH	8円	10円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
バンニング・CY搬入情報登録呼出し	VAH11	8円	10円
バンニング情報登録 (コンテナ単位)	VAN	8円	10円
バンニング情報登録 (コンテナ単位) 呼出し	VAN11	8円	10円
バンニング情報予定登録 (コンテナ単位)	VAP	8円	10円
バンニング情報予定登録 (コンテナ単位) 呼出し	VAP11	8円	10円
バンニング情報予定登録 (輸出管理番号単位)	VPE	8円	10円
バンニング情報予定登録 (輸出管理番号単位) 呼出し	VPE11	8円	10円

従量料金表（航空貨物に関連するもの）

業務名	業務コード	単価（A） 「基本+従量」 の単価	単価（B） 「従量のみ」 の単価
AWB予備情報登録	AAW	8円	10円
AWB情報取消（輸出）	ABC	4円	5円
AWB情報登録（輸出）呼出し	ABS	4円	5円
AWB情報登録（輸出）	ABS01	4円	5円
AWB情報登録（輸入）	ACH	8円	10円
AWB情報登録（輸入）呼出し	ACH11	4円	5円
AWB受渡書取消呼出し	ADC	4円	5円
AWB受渡書取消	ADC01	4円	5円
AWB受渡書作成呼出し	ADP	4円	5円
AWB受渡書作成登録	ADP01	4円	5円
指定地外貨物検査許可申請呼出し	AEB	4円	5円
輸出貨物取扱取消	AHC	4円	5円
貨物取扱結果通知（貨物取扱許可申請）	AHI	17円	20円
輸出貨物取扱登録（内容点検）呼出し	AHN	4円	5円
輸出貨物取扱登録（内容点検）	AHN01	4円	5円
輸出貨物取扱登録（仕分け）呼出し	AHS	4円	5円
輸出貨物取扱登録（仕分け）	AHS01	4円	5円
輸出貨物取扱登録（仕合せ）呼出し	AHT	4円	5円
輸出貨物取扱登録（仕合せ）	AHT01	4円	5円
輸出貨物情報仕分け登録呼出し	AHU	4円	5円
輸出貨物情報仕分け登録	AHU01	4円	5円
輸出貨物情報仕合せ登録	AHV	4円	5円
搬入情報訂正呼出し	AIB	4円	5円
搬入情報訂正	AIB01	4円	5円
修正申告事項登録	AMA	8円	10円
修正申告事項呼出し	AMB	4円	5円
指定地外／船陸／船舶間交通許可申請呼出し	APB	4円	5円
蔵入等貨物搬入確認	BAS	8円	10円
個別搬入確認登録呼出し	BII	4円	5円
個別搬入確認登録	BII01	4円	5円
一括搬入確認登録呼出し	BIL	4円	5円
一括搬入確認登録	BIL01	12円	14円
搬入確認登録（システム内保税運送）呼出し	BIN	4円	5円
搬入確認登録（システム内保税運送）	BIN01	12円	14円
積荷目録事前報告訂正（ハウス）呼出し	CAH	4円	5円
輸入貨物情報変更登録呼出し	CAI	4円	5円
輸入貨物情報変更登録	CAI01	13円	15円
積荷目録事前報告訂正呼出し	CAM	4円	5円
AWB情報訂正	CAW	8円	10円
通関士審査結果登録	CCA	4円	5円
通関士審査内容呼出し	CCB	4円	5円
輸出貨物取扱確認登録呼出し	CCH	4円	5円
輸出貨物取扱確認登録	CCH01	13円	15円
輸出貨物情報登録呼出し	CDB	8円	10円
輸出貨物情報登録	CDB01	8円	10円
輸出貨物情報訂正呼出し・削除	CDD	8円	10円
輸出貨物情報訂正	CDD01	8円	10円
機用品在庫管理日計情報出力	CDR	8円	10円
貨物取扱確認登録（改装・仕分）呼出し	CFS	4円	5円
貨物取扱確認登録（改装・仕分）	CFS01	13円	15円
HAWB情報訂正	CHA	6円	7円
貨物取扱取消（内容点検）	CHC	17円	20円
貨物取扱登録（内容点検）	CHN	17円	20円
混載貨物確認情報訂正	CHP	12円	14円
貨物取扱登録（改装・仕分）呼出し	CHS	4円	5円
貨物取扱登録（改装・仕分）	CHS01	17円	20円
貨物取扱登録（特殊貨物）	CHT	4円	5円
機用品在庫管理情報登録（蔵入承認単位）呼出し	CIA	4円	5円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
機用品在庫管理情報登録 (蔵入承認単位)	CIA01	4円	5円
機用品在庫管理情報登録 (品名単位)	CIB	8円	10円
搭載完了登録 (便単位) 呼出し	CLA	13円	15円
搭載完了登録 (便単位)	CLA01	73円	87円
搭載完了登録 (AWB単位) 呼出し	CLB	13円	15円
搭載完了登録 (AWB単位)	CLB01	71円	85円
搭載完了終了登録	CLE	13円	15円
搭載完了強制終了登録呼出し	CLF	4円	5円
搭載完了強制終了登録	CLF01	17円	20円
混載貨物搭載完了登録呼出し	CLH	4円	5円
混載貨物搭載完了登録	CLH01	8円	10円
機用品搬出確認登録	COA	34円	40円
保税運送申告 (承認) 変更呼出し	COT	4円	5円
貨物確認情報訂正	CPK	17円	20円
機用品戻し入れ情報登録	CRE	34円	40円
機用品関連情報登録呼出し	CRS	4円	5円
機用品関連情報登録	CRS01	4円	5円
機用品蔵入承認申請事項登録	CTA	12円	14円
機用品蔵入承認申請変更事項登録	CTA01	12円	14円
機用品蔵入承認申請事項呼出し	CTB	4円	5円
機用品蔵入承認申請変更事項呼出し	CTD	4円	5円
蔵置料金請求先登録呼出し	CUR	4円	5円
蔵置料金請求先登録	CUR01	13円	15円
内国貨物運送申告 (承認) 変更呼出し	DCE11	8円	10円
MAWB仕向地情報登録 (混載仕立情報関連) 呼出し	DID	10円	12円
MAWB仕向地情報登録 (混載仕立情報関連)	DID01	25円	30円
保税管理資料再出力依頼情報登録・変更	DLH01	4円	5円
当初輸入申告情報呼出し (蔵出輸入申告等)	DLI01	4円	5円
当初輸入申告情報呼出し (修正申告)	DLI02	4円	5円
当初輸入申告情報呼出し (関税等更正請求)	DLI03	4円	5円
輸出許可内容変更申請事項登録		12円	14円
・輸出申告 (少額), 展示品等積戻し申告, にかかると変更申請事項登録の場合	EAA	8円	10円
輸出許可内容変更申請事項呼出し	EAB	4円	5円
輸出許可内容変更申請 (積込港一括変更) 呼出し	EAM	12円	15円
AWB情報終了登録	EAW	6円	7円
輸出申告事項登録		12円	14円
・輸出申告 (少額), 展示品等積戻し申告, にかかると事項登録の場合	EDA	8円	10円
輸出申告変更事項登録		12円	14円
・輸出申告 (少額), 展示品等積戻し申告, にかかると変更事項登録の場合	EDA01	8円	10円
輸出申告事項呼出し	EDB	4円	5円
輸出申告変更事項呼出し	EDD	4円	5円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項登録	EEA	8円	10円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請変更事項登録	EEA01	8円	10円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項呼出し	EEB	4円	5円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請変更事項呼出し	EED	4円	5円
S/I情報登録	EIR	8円	10円
貨物確認情報終了登録	EPK	8円	10円
搬出確認登録 (AWB・HAWB単位) 呼出し	EXA	4円	5円
搬出確認登録 (AWB・HAWB単位)	EXA01	17円	20円
搬出確認取消呼出し	EXC	4円	5円
搬出確認取消	EXC01	17円	20円
搬出確認登録 (MAWB単位) 呼出し	EXM	4円	5円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
搬出確認登録 (MAWB単位)	EXM01	17円	20円
搬出確認登録 (輸入保税蔵置場) 輸入情報呼出し	EXR	8円	10円
搬出確認登録 (輸入保税蔵置場) 輸入情報登録・輸出情報呼出し	EXR01	17円	20円
搬出確認登録 (輸入保税蔵置場) 輸出情報登録	EXR02	17円	20円
搬出確認登録 (ULD単位)	EXU	4円	5円
搭載便割当情報登録呼出し	FLF	4円	5円
搭載便割当情報訂正	FLF01	31円	37円
搭載便割当情報訂正呼出し	FLI	4円	5円
搭載便割当情報登録	FLI01	32円	38円
搭載便未指定貨物リスト出力	FLX	46円	55円
フライトスケジュール登録	FSA	4円	5円
フライトスケジュール変更登録呼出し	FSB	4円	5円
フライトスケジュール変更登録	FSB01	4円	5円
フライトスケジュール照会	FSI	8円	10円
保税運送申告 (一括) 呼出し	GOL	4円	5円
輸出貨物取扱状況登録呼出し	HAC	4円	5円
輸出貨物取扱状況登録	HAC01	4円	5円
貨物取扱手数料変更情報登録	HCC	4円	5円
HAWB情報登録 (輸入) 呼出し	HCH	4円	5円
HAWB情報登録 (輸入)	HCH01	6円	7円
混載仕立終了情報登録	HDE	17円	20円
混載仕立情報登録 (HAWB単位) 呼出し	HDF	8円	10円
混載仕立情報登録 (HAWB単位)	HDF01	25円	30円
包括保険仮事項登録	HHA	8円	10円
包括保険仮事項登録呼出し	HHB	4円	5円
包括保険仮登録	HHC	8円	10円
包括保険確認登録	HKA	8円	10円
包括保険確認登録呼出し	HKB	4円	5円
混載貨物確認情報登録	HPK	12円	14円
積荷目録事前報告情報照会	IAA	4円	5円
修正申告照会	IAD	4円	5円
輸入便事前情報照会 (AWB)	IAF11	13円	15円
輸入便事前情報照会 (ハウス)	IAF12	13円	15円
指定地外/船陸/船舶間交通許可申請照会	IAP	4円	5円
担保照会	IAS	4円	5円
担保一覧照会	IAS01	17円	20円
輸入貨物情報照会	IAW	4円	5円
延滞税額計算照会	ICD	4円	5円
特惠税率適用照会	ICP	4円	5円
機用品在庫管理情報照会	ICR	4円	5円
機用品蔵入承認申請照会	ICT	4円	5円
輸入申告事項登録	IDA	12円	14円
・ 輸入 (引取) 申告にかかる登録の場合		4円	5円
輸入申告変更事項登録	IDA01	12円	14円
・ 特例申告にかかる変更事項登録の場合		8円	10円
輸入申告事項呼出し	IDB	4円	5円
輸入申告変更事項呼出し	IDD	4円	5円
輸入申告等一覧照会	IDI	17円	20円
内国貨物運送申告照会	IDT	8円	10円
為替レート照会	IER	4円	5円
輸出申告等一覧照会	IES	17円	20円
別送品輸出申告照会	IEU	4円	5円
輸出申告等照会	IEX	4円	5円
輸出便情報照会	IFT	17円	20円
輸出貨物情報照会	IGS	4円	5円
輸入品目税率照会	IHS	4円	5円
混載貨物状況照会	IIC	34円	40円
輸入申告等照会	IID	4円	5円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
輸出入者情報照会	IIE	4円	5円
法人番号情報照会	IIE01	4円	5円
包括保険照会	IIN	4円	5円
・一覧照会の場合		17円	20円
輸入指示書登録	IIR	8円	10円
輸入指示書情報呼出し	IIR11	8円	10円
インボイス・パッキングリスト情報照会	IIV	8円	10円
関税等更正請求照会	IKK	4円	5円
船舶・航空機資格変更届照会	IKP	8円	10円
混載貨物仕立状況照会	IMA	8円	10円
輸入便情報照会 (AWB)	IMF11	13円	15円
輸入便情報照会 (HAWB)	IMF12	13円	15円
輸出自動車情報照会	IMO	4円	5円
MPN状況照会	IMP	4円	5円
申告添付一覧照会	IMS	8円	10円
一括納付書一覧照会	INF	25円	30円
時間外執務要請届内容照会	IOS	8円	10円
搬入状況照会 (保税運送貨物)	IOW	17円	20円
旅客予約記録情報照会	IPN	4円	5円
包括保税運送申告照会	ITD	8円	10円
保税運送情報照会	ITF	4円	5円
関税割当証明書内容照会	ITQ	4円	5円
蔵置料照会	ITS	4円	5円
担保提供書照会	ITT	4円	5円
別送品輸出申告一覧照会	IUE	17円	20円
ULD積付状況照会	IUS	4円	5円
インボイス・パッキングリスト情報登録	IVA	8円	10円
インボイス・パッキングリスト情報呼出し	IVA01	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報登録	IVB	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報呼出し	IVB01	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報仮登録	IVB02	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報本登録	IVB03	8円	10円
保税蔵置場在庫状況照会 (輸出)		13円	15円
・リスト情報出力の場合は48AWB (HAWB) まで毎 に右金額を加算	IWH	88円	105円
保税蔵置場在庫状況照会 (輸入)		13円	15円
・リスト情報出力の場合は24AWB (HAWB) まで毎 に右金額を加算	IWI	42円	50円
貨物移動情報登録呼出し	KAM	4円	5円
貨物移動情報登録	KAM01	8円	10円
関税等更正請求事項登録	KKA	8円	10円
関税等更正請求事項呼出し	KKB	4円	5円
船舶・航空機資格変更届呼出し	KPC	8円	10円
ロケーション情報登録呼出し	LOA	4円	5円
ロケーション情報登録	LOA01	4円	5円
輸出自動車情報取止	MDL	4円	5円
輸出マニフェスト通関申告呼出し	MED	4円	5円
マニフェスト情報変更呼出し	MFC	4円	5円
マニフェスト情報変更	MFC01	17円	20円
マニフェスト情報登録呼出し	MFF	4円	5円
マニフェスト情報登録	MFF01	17円	20円
マニフェスト出力	MFP	4円	5円
輸入マニフェスト通関申告呼出し	MID	4円	5円
見本持出確認登録	MMO	17円	20円
輸出自動車情報登録	MOA	4円	5円
輸出自動車情報呼出し	MOB	4円	5円
情報伝達	MSA	4円	5円
添付ファイル登録	MSB	8円	10円
申告添付訂正呼出し	MSY	8円	10円

業務名	業務コード	単価 (A)	単価 (B)
		「基本+従量」の単価	「従量のみ」の単価
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告事項登録	MWA	12円	14円
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告変更事項登録	MWA01	12円	14円
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告事項呼出し	MWB	4円	5円
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告変更事項呼出し	MWD	4円	5円
原産地内取内容呼出し	OAB	4円	5円
搬入確認登録 (システム対象外保税運送)	OIN	8円	10円
保税運送申告 (一般) 呼出し	OLT	4円	5円
時間外執務要請延長届呼出し	OSE11	8円	10円
原産地証明書利用者登録	OUA	4円	5円
原産地証明書利用者登録呼出し	OUB	4円	5円
搬出確認登録 (一般)	OUT	12円	14円
貨物確認情報登録	PKG	17円	20円
旅客予約記録情報呼出し	PNR	4円	5円
搬送指示情報登録	PUO	4円	5円
納付書再出力	RNF	4円	5円
再出力業務	ROT	17円	20円
利用資格移管	RSI	4円	5円
搬出依頼情報登録	RSV	13円	15円
航空会社向貨物引渡し登録 (航空会社単位) 呼出し	RVA	8円	10円
航空会社向貨物引渡し登録 (航空会社単位)	RVA01	21円	25円
航空会社向貨物引渡し登録 (AWB・HAWB単位) 呼出し	RVB	4円	5円
航空会社向貨物引渡し登録 (AWB・HAWB単位)	RVB01	21円	25円
航空会社向貨物引渡し登録 (MAWB単位) 呼出し	RVM	4円	5円
航空会社向貨物引渡し登録 (MAWB単位)	RVM01	21円	25円
共同蔵置場向貨物引渡し登録呼出し	RVX	4円	5円
共同蔵置場向貨物引渡し登録 (AWB・HAWB単位)	RVX01	4円	5円
共同蔵置場向貨物引渡し登録 (MAWB単位)	RVX02	8円	10円
シングルウィンドウ輸入申告事項登録	SWA	12円	14円
シングルウィンドウ輸入申告事項呼出し	SWB	4円	5円
シングルウィンドウ申告・申請呼出し	SWX	4円	5円
一括特例申告事項登録	TKA01	17円	20円
一括特例申告事項呼出し	TKB01	7円	8円
関税割当証明書内容登録	TQA	8円	10円
関税割当証明書内容呼出し	TQB	4円	5円
関税割当証明書内容訂正	TQE	4円	5円
担保提供書変更呼出し	TTD	4円	5円
他所蔵置許可 (期間延長) 申請呼出し	TZC11	4円	5円
別送品輸出許可内容変更申請事項登録	UAA	8円	10円
別送品輸出許可内容変更申請事項呼出し	UAB	4円	5円
ULD引取情報登録呼出し	UDA	4円	5円
ULD引取情報登録	UDA01	8円	10円
別送品輸出申告事項登録	UEA	8円	10円
別送品輸出申告変更事項登録	UEA01	8円	10円
別送品輸出申告事項呼出し	UEB	4円	5円
別送品輸出申告変更事項呼出し	UED	4円	5円
積付結果登録 (AWB・HAWB単位)	ULA	21円	25円
積付結果取消呼出し	ULC	4円	5円
積付結果取消	ULC01	21円	25円
積付結果登録 (MAWB単位) 呼出し	ULM	8円	10円
積付結果登録 (MAWB単位)	ULM01	21円	25円
積付結果追加登録 (ULD単位) 呼出し	ULU	4円	5円
積付結果追加登録 (ULD単位)	ULU01	21円	25円

従量料金表（目的達成業務に関連するもの）

業務名	業務コード	単価（A） 「基本+従量」 の単価	単価（B） 「従量のみ」 の単価
医薬品医療機器等輸入報告事項登録	POA	8円	10円
医薬品医療機器等輸入報告呼出し	POB	4円	5円
医薬品医療機器等輸入報告情報個別照会	POI	4円	5円
医薬品医療機器等輸出用届出事項登録	PTA	8円	10円
医薬品医療機器等輸出用届出呼出し	PTB	4円	5円
医薬品医療機器等輸出用届出情報個別照会	PTI	4円	5円
医薬品医療機器等輸出用変更届出呼出し	PTM	4円	5円
医薬品医療機器等輸出用変更届出確認	PTM01	4円	5円
医薬品医療機器等輸出入手続き関連情報一覧照会	PVJ	17円	20円
医薬品医療機器等メールアドレス登録呼出し	PYM	8円	10円
医薬品医療機器等メールアドレス登録	PYM01	13円	15円

注：医薬品医療機器等輸出用変更届出確認(PTM01)について、廃止届出に係る業務は無料。

2. 管理統計資料提供に係る料金

管理統計資料

種別	料金額
管理統計資料の提供に係る料金	1 利用者コードごとに月額 1,000 円 (注)

(注) 次の管理統計資料については無料とする。
システム利用規程別表 3 中の項番 1-2 から 1-8 の管理統計資料

3. 保稅管理資料保存に係る料金

料金額
1 利用者コードごとに月額 1,000 円

4. 回線使用料等

種 別		単 位	料金額
回線初期費用			
○ネットワーク加入料（注1）			
0.5Mbps	予備機なし	1回線毎	98,000円
	予備機あり		169,000円
1Mbps以上	予備機なし		98,000円
	予備機あり		169,000円
	冗長化		270,000円
回線使用料等			
○回線使用料			
0.5Mbps		1回線毎 に月額	26,000円
1Mbps			31,800円
冗長化（BB接続）の場合			50,700円
3Mbps			51,000円
冗長化（BB接続）の場合			69,900円
5Mbps			61,000円
冗長化（BB接続）の場合			79,900円
10Mbps			81,000円
冗長化（BB接続）の場合			99,900円
屋内配線使用料 （冗長化選択時に加算）			
○ルーター使用料（注2）			
0.5Mbps	平日9時～18時保守	1回線毎 に月額	5,200円
	24時間365日保守		5,800円
	24時間365日保守 ／予備機あり		11,600円
1Mbps以上	平日9時～18時保守		5,200円
	24時間365日保守		5,800円
	24時間365日保守 ／予備機あり		11,600円
24時間365日保守 ／冗長化の場合			21,000円
○オプション			
Ping監視（注3）		1回線毎 に月額	2,000円
回線工事費（移転・変更等）			実費相当分

専用線接続の場合

種 別		単 位	料金額	
ブ ロ ー ド バ ン ド 接 続 の 場 合 (注 4)	回線初期費用			
	○ネットワーク加入料（注1）			
	光回線接続	予備機なし	1回線毎	98,000円
		予備機あり		169,000円
	回線使用料等			
	○回線使用料			
	光回線接続	平日9時～18時保守	1回線毎 に月額	13,400円
		24時間365日保守		19,900円
	○屋内配線使用料			
	光回線接続		1回線毎 に月額	1,000円
○ルーター使用料（注2）				
光回線接続	平日9時～18時保守	1回線毎 に月額	5,200円	
	24時間365日保守		5,800円	
			11,600円 (予備機あり)	
回線工事費（移転・変更等）等			実費相当分	

（注1）ネットワーク加入料には、ルーター設置費用を含む。

（注2）ルーター使用料には保守費を含む。

（注3）冗長化の場合には、Ping監視が無料で提供される。

なお、冗長化はメインが選択した1～10Mbpsの専用線、バックがブロードバンド接続（光回線接続）の構成とする。

（注4）ブロードバンド接続（光回線接続）は100Mbpsベストエフォートである。

よって、通信速度の保証はなく、また故障およびNTT側の工事による中断等の保証はない。

なお、本回線はNACCSネットワークに接続するための専用アクセス回線であり、インターネット接続には利用できない。

収 支 計 画 (案)

(単位：百万円)

項 目	5 年 度
売上高	9,244
システム利用料収入	9,170
その他事業収入	74
売上原価	8,049
情報処理通信設備費	2,323
システム運営管理費	804
業務諸費	258
人件費	708
減価償却費	3,953
売 上 総 利 益	1,195
販売費及び一般管理費	621
販売費及び一般管理費	212
人件費	394
減価償却費	14
営 業 利 益	574
営業外収益	3
受取利息	2
雑収入	1
営業外費用	82
支払利息	82
経 常 利 益	495
特別損益	0
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期純利益	495
法人税、住民税及び事業税	207
法人税等調整額	16
当期純利益	271

(注) 単位未満はそれぞれ切捨しているため、合計と一致しない場合がある。

資 金 計 画 (案)

(単位：百万円)

項 目	5 年度
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益	495
減価償却費	3,970
受取利息・受取配当金	△ 2
支払利息	82
流動資産減少 (△増加)	54
流動負債増加 (△減少)	98
退職給付引当金等繰入	18
固定負債増加 (△減少)	100
小 計	4,818
利息及び配当金の受取額	2
利息の支払額	△ 85
法人税等の支払額	△ 409
小 計	△ 492
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,325
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	0
無形固定資産の取得による支出	△ 1,402
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,402
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務等の返済による支出	△ 2,591
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,591
IV 現預金残高の増減額	331
V 期首現預金残高	4,093
VI 期末現預金残高	4,425

(注) 単位未満はそれぞれ切捨しているため、合計と一致しない場合がある。